

JIA 国際交流委員会+災害対策全国会議

国際交流活動報告

岩村和夫 (JIA 国際交流委員会委員長)



国際交流活動報告—その①

タイ王立建築家協会 (ASA) と JIA の「地震対策デザインワークショップ」

2016年2月8日～10日

JIAと長年交流のあるASAの要請に基づき、JIAの国際交流委員会と災害対策全国会議は、ASA会長率いる50名を超えるタイ側ミッションの来日の機会に、国際ワークショップの開催を企画した。具体的には、両国の建築界にとって大きな課題である地震および津波災害の対策に関するデザインワークショップと事例の視察を、下記の日程で2月初旬の3日間にわたり実施した。

幸い建築研究所、竹中工務店技術研究所、豊島区、日本設計、三

菱地所設計、日本郵便、JR東日本建築設計事務所をはじめ多くの組織、専門家の協力をいただくことができ、とても充実した毎日であった。ASA側からも大変感謝され、今後の同様なテーマの交流に具体的な筋道をつけることができたのは大きな収穫であった。また、JIAとしては「国際交流委員会」と「災害対策全国会議」とが本格的にコラボレートした初めての国際イベントであったが、今後の同様な国際的展開の貴重な機会として位置づけられるものである。

1. 日程概要

	日	時	行事	場所
第1日	2月8日(月)	10:00 10:30～17:30 17:45～19:45 20:00	JIA着 ASA—JIAワークショップ 懇親会 JIA発	東京都渋谷区
第2日	2月9日(火)	12:30 13:00～16:00 16:15	竹中工務店技術研究所着 レクチャー&見学 同研究所発	千葉県印西市
第3日	2月10日(水)	09:00 09:20～11:15 12:30 13:30～16:30 16:45	豊島区役所着 レクチャー&見学 三菱地所設計着 レクチャー&見学 三菱地所設計発	東京都豊島区 東京都千代田区

2. ワークショップの実施プログラム

第1日目：2月8日(月)

場 所：JIA 会館建築家ホール

参加者：ASA代表団約45名、JIA関係者約10名、建築研究所発表者2名 計約60名

- 10:00 開場
- 10:30～10:40 歓迎挨拶：芦原太郎 JIA 会長
- 10:40～10:50 答礼挨拶：Pichai Wongwaisayawan, ASA 会長
- 10:50～11:00 プログラム説明：岩村和夫 JIA 国際交流委員会委員長
- 11:00～11:40 JIA レクチャー -1：岡部則之 JIA 災害対策全国会議議長
演題：耐震対策の全体像 ～序にかえて～
- 11:40～12:00 質疑応答：モデレーター／岩村和夫
- 12:00～13:00 〈昼 食〉
- 13:00～14:00 研究者レクチャー -1：加藤博人 建築研究所国際地震工学センター主任研究員
演題：日本における地震による建物損壊、耐震技術、耐震設計基準
- 14:00～14:30 質疑応答：モデレーター／岡部則之
- 14:30～14:50 〈コーヒーブレイク〉
- 15:00～15:45 研究者レクチャー -2：藤井雄士郎 建築研究所国際地震工学センター主任研究員
演題：地震と津波 ～タイと日本の事例研究～
- 15:45～16:00 質疑応答：モデレーター／岡部則之
- 16:00～16:15 JIA レクチャー -2：岩村和夫
演題：災害を超えて、持続可能な社会へ
- 16:15～17:30 ディスカッションとまとめ：モデレーター／岡部則之
- 17:45～19:45 懇親会 @ JIA 建築家クラブ
- 20:00 閉会



2月8日ワークショップ



2月8日ワークショップ



2月8日ワークショップ参加者



2月8日懇親会

国際交流活動報告—その②

イラン建築家協会(IAS)とJIAの「日本-イラン：建築・都市計画国際ワークショップ in Tokyo」

2016年3月17日(木)

イランと日本の交流、特に建築・都市計画の分野では、両国の想像を絶する文化的・技術的蓄積がありながら、長期間にわたりさまざまな政治・経済的理由で低調であった。しかし、ここ数年の「雪解け」でイランとの関係がますます重要になってきたのにつれ、イランの建築・都市計画関係者との交流に着実な変化が見られるようになった。そのような中で、在イラン日本大使館の要請により三宅理一氏(藤女子大学教授)を中心に建築・都市計画分野での交流活動が進められ、一連の講演会、展覧会がイラン各都市で実施されるとともに、昨年10月には大掛かりな国際会議「都市の成長と保存を巡る国際政策フォーラム」(実行委員長：三宅理一氏)がハマダーンとテヘランで企画され、日本からも多くの参加者を見るな

ど成功裏に開催された。

その答礼として、このたびイラン建築家協会より10名余りの高名な建築家が日本に派遣され、3月16日から1週間、東京、名古屋、京都を巡るプログラムが実施された。それに先立ち、三宅教授からJIA国際交流委員会に対し、東京での交流会を同期間中にJIA会館にて開催したい旨の要請があった。これを受け、国際交流委員会は今後のイランとの国際交流の重要性に鑑み、本部事務局と調整の上、藤女子大学との共催で以下のようなプログラムによる交流会を実施した。なお、先方の窓口が「ペルシャ免震構造研究所」であったことから、JIA全国災害対策会議と共同し、実質的な交流の第一歩としたものである。

1. 日 時 2016年3月17日(木) 17:25～20:45

2. 場 所 JIA館1F 建築家クラブ

3. 共 催 公益社団法人日本建築家協会 国際交流委員会+藤女子大学

4. 参加者 計約35名

- 1) イラン建築家協会 (Iranian Architects Society) + ペルシャ免震構造研究所 (Persian Seismic Retrofitting Institute) のメンバー 12名
- 2) 藤女子大学 三宅理一教授、他1名
- 3) 日本建築家協会役員+国際交流委員会+全国災害対策会議+関東甲信越支部から約20名、および耐震安全総合機構 (JASO)、日本免震構造協会 (JSSI) 等から数名

5. 次 第 17:25～20:45

- 17:00 開場
- 17:25 開会挨拶：MC/JIA国際交流委員会 高階澄人
- 17:30 歓迎挨拶：JIA会長 芦原太郎
- 17:35 答礼挨拶：IAS代表 Ali Kermanian
- 17:40 趣旨説明：藤女子大学教授 三宅理一
- 17:50 イラン建築家の社会的貢献：Ali Kermanian
- 18:05 イラン建築家の現状：Babak Shokoufi & Saman Sayar
- 18:20 イランにおけるリスク軽減および改修システム：Arash Sohrabi & Samed Dehghan
- 18:35 日本建築家の現状と社会的役割：藤沼 傑
- 18:45 日本の災害対応について：JIA災害対策全国会議議長 岡部則之
- 18:50 免震工法について：ゲストスピーカー 可児長英 (JSSI)
- 19:05 耐震技術について：ゲストスピーカー 三木 哲 (JASO)
- 19:15 議論 (モデレーター：藤沼 傑、総括：三宅理一)
- 19:45 懇親会
- 20:45 閉会



芦原会長挨拶



三宅教授講演



イラン代表Kermanian氏講演

(以上敬称略)



参加者



会場風景